

2月号 保健だより

2月に入り、暦の上では春を迎えました。コロナウイルスが再流行し、県内でも感染情報が増えてきました。今後も手洗い、うがい、マスク着用で感染を予防し、またその他、病気の免疫力アップのために生活リズムを整えていきましょう。小さい子は症状や辛さを言葉で伝えることが難しいので、気になる症状が見られる場合は早めの受診をお勧めします。

アトピー性皮膚炎 冬場のケア

冬の乾燥した空気は、アトピー性皮膚炎にも大敵。乾燥した皮膚はかゆみが強まり、ついひっかいて、そこからまた悪化することも。肌を清潔にし、とにかくこまめに保湿することが第一です！

ケア

- 保湿剤を、入浴後だけでなくこまめに塗る
- 軟こうなどを併用してかゆみを抑える

冬のスキンケア 3か条

冬の乾燥した空気は、デリケートな子どもの肌には大敵。放っておくと、かゆかゆ、かさかさになってしまいます。「こまめに、丁寧に」日常的なケアをしてあげてください。

- たっぷり保湿**
保湿剤は、お風呂上がりには必ず塗りましょう。肌に湿り気があるうちに使うと、角質層に水分を閉じ込められるので効果的。
- 清潔を保つ**
顔に汚れなどが付いていたらきれいにふいて。お風呂ではごしごしこすらず、せっけんを泡立てて優しく洗います。
- 刺激を少なくする**
直接肌にふれる衣類は綿素材がお勧め。ポリエステルなどの合成繊維は静電気を起こしやすいため、皮膚を刺激してかゆみのもとに。

冬場に多い おう吐・下痢

この時期、気をつけたいのが「ウイルス性胃腸炎」。ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると、おう吐と水のようなひどい下痢が起こります。高熱はあまり出ませんが、おう吐や下痢で体内の水分が失われ、脱水症状になると危険です。何よりもまず水分補給を心がけ、安静にして過ごしましょう。

おう吐・下痢のケア

子ども用イオン飲料や湯冷ましを少しずつ、こまめに与える

おしりはこすらずにお湯で洗い、タオルで軽く押さえて水分をふき取る

× 牛乳 × ジュース ×

からだをうごかすと よいことがいっぱい！！

- 筋肉がつく
- 骨が強くなる
- 生活のリズムが整う
- 血のめぐりがよくなる
- 暑さ、寒さに強くなる
- 太りにくくなる
- きもちがすっきりする